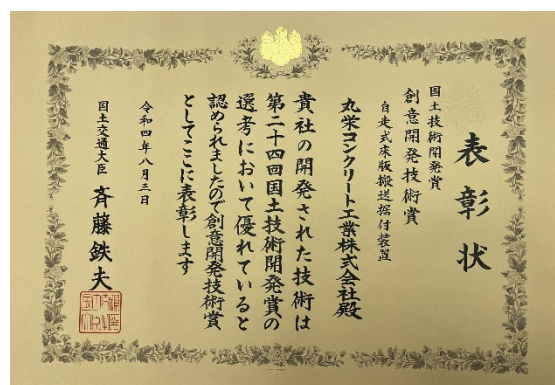


「自走式床版搬送据付装置」アームローラー工法が 「第24回国土技術開発賞」 創意開発技術賞を受賞しました

一般財団法人国土技術研究センターおよび一般財団法人沿岸技術研究センター（後援：国土交通省）主催の「第24回国土技術開発賞」において、当社の自走式床版搬送据付装置アームローラー工法が創意開発技術賞を受賞し、8月3日東京国際フォーラムにて表彰式が行われました。

公式 HP : <https://www.jice.or.jp/review/awards/24th>



国土技術開発賞は、（一財）国土技術研究センターと（一財）沿岸技術研究センターが主催となり、技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を図ることを目的として、建設産業に係わる優れた新技術が表彰されるものです。また、中小建設業者、専門工事業者等の創意工夫やアイデアにあふれた技術を、特別賞「創意開発技術賞」として表彰するものです。

■ 「自走式床版搬送据付装置」アームローラー工法の技術概要

床版の架け替え工事は、既設の橋梁や高架橋でクレーンを使用して行われるため、施工現場での通行止めや車線規制が必要になるだけでなく、現場条件によっては各種制約への対応や周辺対策等が必要になり、社会経済活動等に与える影響が大きいという問題を抱えています。本技術は既設の橋梁や高架橋における床版架け替え工事が抱える課題を解決するため、プレキャスト床版を搬送し据え付ける専用の施工装置を開発しました。



①製品荷取り



②装置旋回



③製品搬送



④製品設置



⑤装置後退



⑥装置旋回